令和7年度（6年度実績） 総合評価書　＜施設名　多治見市子ども情報センター＞

1．指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2．指定期間	令和3年4月1日　～　令和8年3月31日
3．業務の範囲	(1)図書館法第3各号に規定する事項に関すること。 (2)図書館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (3)市史販売等に係る料金の徴収に関すること。 (4)読書の普及活動及び読書団体の支援に関すること。 (5)図書館法第2条に掲げる目的のために必要な事業の運営に関すること。

4．採点表

評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 （40点）	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上：5点、105%未満～95%：4点 95%未満～85%：3点、85%未満：2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。(子ども情報センターにおいては利用冊数とする) ①指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例：4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(96%)=利用冊数(69,576 冊)÷72,147冊(上記②適用)	105%未満～95%：4点	年次報告書P314（利用冊数） 平均値比（96%）＝（69,576）÷（72,147） 開館日数：300日（過去3年間平均日数285日） R6：69,576冊 過去3年間平均：72,147冊 （R5：77,801冊、R4：71,950冊、R3：66,689冊）	4点
			②利用人数	5	平均値比 105%以上：5点、105%未満～95%：4点 95%未満～85%：3点、85%未満：2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。(子ども情報センターにおいては貸出人数とする) ①指定管理期間1年目　前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降　指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例：4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合　他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(102%)=利用人数(延べ14,055人)÷13,791人(上記②適用)	105%未満～95%：4点	年次報告書P314（利用人数） 平均値比（102%）＝（14,055）÷（13,791） 開館日数：300日（過去3年間平均日数285日） R6：14,055人 過去3年間平均：13,791人 （R5：14,948人、R4：13,804人、R3：12,621人）	4点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況（仕様書内)(15点)		15	仕様書以上：15～12点 仕様書に忠実：11～9点 仕様書の一部不実施（軽微）：8～7点 仕様書の一部不実施（中程度）：6～3点 それ以下：2～0点	年次報告書P315～316 ①たじみ子どもの権利の日協賛事業　なりたい！ミライのジブン（112名） ②多治見市子ども情報誌　子ども夢ネット発行（3回×11,000部） ③陶器まつり同日開催　ベビーステーション（41名） ④図書展示事業　絵本、児童書、ティーンズ、一般書、企画展示実施(129タイトル)	仕様書以上　13点	①たじみ子ども権利の日の協賛事業 「なりたい！ミライのジブン」では、多西高マンガ部と連携。マンガ部の生徒が直接子どもたちにアドバイスをするなど、事業を通して世代の違う子どもたちの交流の場を創出。 ②季節や行事のほか作家や題材など、様々なテーマをもとに企画展示を実施。表紙が見えるように並べる面展示を多く取り入れるなどの工夫を凝らし、魅力のある図書空間のコーディネートに努めた。	13点
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が 期待以上：15～12点 例年通り：11～9点 例年よりやや劣る：8～7点 例年より劣る：6～3点 例年よりかなり劣る　2～0点	年次報告書P317～325 ①子どもアグレッシ部 (1)「ハーバルキッズ」(8回33名）(2)ハーブフェスティバル(36名） ②夏の読書キャンペーン（65名） ③親子講座・ワークショップ (1)ベビーダンス(4回52名）(2)ゆるヨガ(12回188名） (3)アート×あそび(4回81名）(4)ハッピービート(2回30名） (5)はらぺこめがねワークショップ(120名）(6)Farbe出張Let's play!!（60名） (7)ドラムサークル(36名）(8)ミニチュア粘土ワークショップ(2回22名） ④その他の取組み (1)ハーブマルシェ(48名）(2)赤ちゃんがはじめて出会う絵本の講座(22名） (3)カルチェ・ララ「端午の節句を楽しもう」(14名）「たなばたかざりを作ろう」(8名）	期待以上　14点	①「たじみアグレッシ部」では、好きなことや興味を通して、人やものとの楽しい関わりを体験する場を提供。子ども達が、自主的に企画考案・準備を進めるイベントを開催するようになるなど、柔軟な思考力や主体性を育む活動となっている。 ②夏休み中に、通常20冊で完了する「読書貯金通帳」を10冊のコンパクト版にした企画を実施。読書を始めるきかっけづくり、読書習慣の定着に取り組んでいる。 ③各世代へ向けた親子講座を幅広く開講。子どもの五感を刺激する体験を企画し、子どもの豊かな情緒を育成した。また、講座後に親同士でコミュニケーションがとりやすい企画を実施し、孤立しがちな子育てにおいて貴重な交流の場を提供した。	14点
		(1)施設管理業務の実施状況（10点）	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する （適正（普通）：2点、一部不備あり：1点、不備あり：0点） ②5項目の合計点とする。	年次報告書P326 ①職員による施設内外の清掃（外階段ステップタイル、蛍光管カバー、2階研修室ワックス掛け、床傷修繕、生け垣の剪定） ②業者による全館定期清掃及び水回り清掃(年1回）	適正(普通）2点	適正に実施されている。	10点
			②保守・点検			年次報告書P326 ①必要な設備等の保守点検を規定通り着実に実施 ②職員による日常点検(月2回)及び定期点検(年2回)、チェックシートに従い空調点検 ③業者による点検・剪定(年3回）	適正(普通）2点	適正に実施されている。	
			③保安・警備			年次報告書P326 ①業者による機械警備業務を毎日実施	適正(普通）2点	適正に実施されている。	
			④小規模修繕			年次報告書P327 ①有償修理　5件　230,890円	適正(普通）2点	適正に実施されている。	
			⑤危険箇所の把握（施設の瑕疵）			年次報告書P326 ①チェックシートに従い日常点検、定期点検を実施。全職員が担当し、予防保全の観点で建物管理を徹底、不具合箇所の早期発見に努めた（庭備付ベンチ、AED、枯枝、建物周辺の巡回、本棚・図書用品）	適正(普通）2点	適正に実施されている。	

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	12	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	年次報告書P328 ①市のファイリングシステムに準拠し、適切に文書管理を実施 ②文書の保管場所は退勤時に施錠	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P328 ①不要な電気の使用抑制、節電 ②2階研修室のエアコン温度設定に関するポスター掲示 ③トイレットペーパー、ペーパータオル、事務用コピー紙は再生紙使用 ④女子トイレ個室に流水音発生器を設置し節水 ⑤玄関夜間スポットライトのLED化	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P328 ①玄関スロープは常に広く歩道を確保できるよう留意 ②靴の履き替え時、混雑して転倒することがないよう椅子を設置	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P328 ①備品点検を随時実施。経年劣化による廃棄5件 ②事務所内随時備品の入替えや配置換えを行い、無駄のない環境づくりを実施 ③除菌機のフィルターやゴミのクリーニング他、転倒防止安全ベルトを新たに装着 ④2階研修室倉庫内に棚板設置	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護		①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点)	年次報告書P329 ①情報流失防止として、図書館システムのサーバーは事務所用回線から独立 ②各種申請書等個人情報の記載された書類は、確認処理が済み次第粉砕処理 ③講座開催時は、撮影の可否を確認、広報やホームページの掲載に配慮	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故なし	事故なし・対応に不備なし 0点	事故なし	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入283,963,077円÷支出289,470,094円＝98% (学習館、図書館、市民活動交流支援センター含む)	100%未満 3点	【参考】 ①指定管理料128,991千円(図書館本館含む) ②施設独自の収支(人件費、本部経費等除く) (1)収入/文化事業収入284千円、雑収入15千円 (2)支出/管理運営費4,092千円、文化振興事業費1,149千円	3点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P330 ①絵本作家との交流へのニーズは例年高いことから、6年度も著名な絵本作家やクリエイターを探し、独自に交渉してワークショップを依頼。 (1)絵本作家はらぺこめがね氏／はらぺこペーパーでお弁当をつくろう (2)つつみあずさ氏／ミニチュアワークショップ ②地域団体や施設との連携のニーズに応えた共催事業の開催 (1)たじみDMO／本町オリベストリート“スタンぽラリー” (2)多治見北高校吹奏楽部の参画、自然科学部の講座開催	期待以上 9点	①毎年好評の絵本作家のワークショップを、新たな講師を発掘して実施。また、アンケートで得られたニーズに応えた講座を実施。満足度の高い講座を提供するために、情報収集し、質の高い講師の招聘に努めた。 ②地域の団体や施設と連携を密にすることで、時代や地域に合わせた事業を幅広く展開することにつなげた。	9点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・期待以上 5点	苦情なし	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P335 ①子どもに関する情報の収集と提供の場 (1)ロビー内の机や椅子等を一新し、ブラウジングコーナーへリニューアルした。 (2)「目指せ子情セマスター」と題し、情報の拠点としての子ども情報センターを知ってもらう企画を実施。40名の子どもがマスターとなり、多くの子ども達に周知できる企画となった。 ②夏期のおもてなしとして、使い切りタイプ冷凍おてふき配布し、来館者を喜ばせた。 ③市主催「たじみこどもフェスタ」に出展し、子育て中のお父さんお母さんに向けて、施設紹介に加え、新年度から始まる講座案内とワークショップのイベント情報を案内した。	期待以上 13点	①ロビー内の机や椅子等を一新し、幼児から中高生までの幅広い年齢層の子どもが安心して立ち寄れるブラウジングコーナーへリニューアル。「春のなでしこまつり」で七段飾りの雛人形を展示するなど、効果的な利用促進に努めている。 ②情報拠点としてのセンターを周知する企画を実施。職員が来館する子ども一人ひとりに企画を説明し、子どもが自ら情報を手に取れるきっかけづくりに取り組んだ。今後は「子ども情報局」の計画など、子どもたちと一緒に情報を発信していく事業の発展に期待。 ③「たじみこどもフェスタ」に参加し、クラフトブースを出展。新年度講座の案内や施設案内などを配布し、市内及び近郊在住の来場者に向けて施設PRに繋げた。 ④養正公民館の仮事務所を受入れ、公民館の来館者への対応や公民館事業への協力など本務以外の業務にも対応し、施設全体の円滑な運営に努めた。	13点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況		0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし減点なし	不備なし	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等		0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり減点なし	指示等なし	0点
合計				97	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計85点
								全体的な評価 ①乳幼児親子から高校生まで、誰もが訪れやすい環境づくりに取り組み、世代の異なる子ども達が交流し、互いに刺激を受け成長できる場となっている。 ②幅広く有意義な講座の実施ができるように講師選びに尽力し、子ども情報センターならではの企画の実施をしている。 ③養正公民館の仮事務所のスペースを提供し、臨機応変な施設運営に努めた。	**極めて良好**